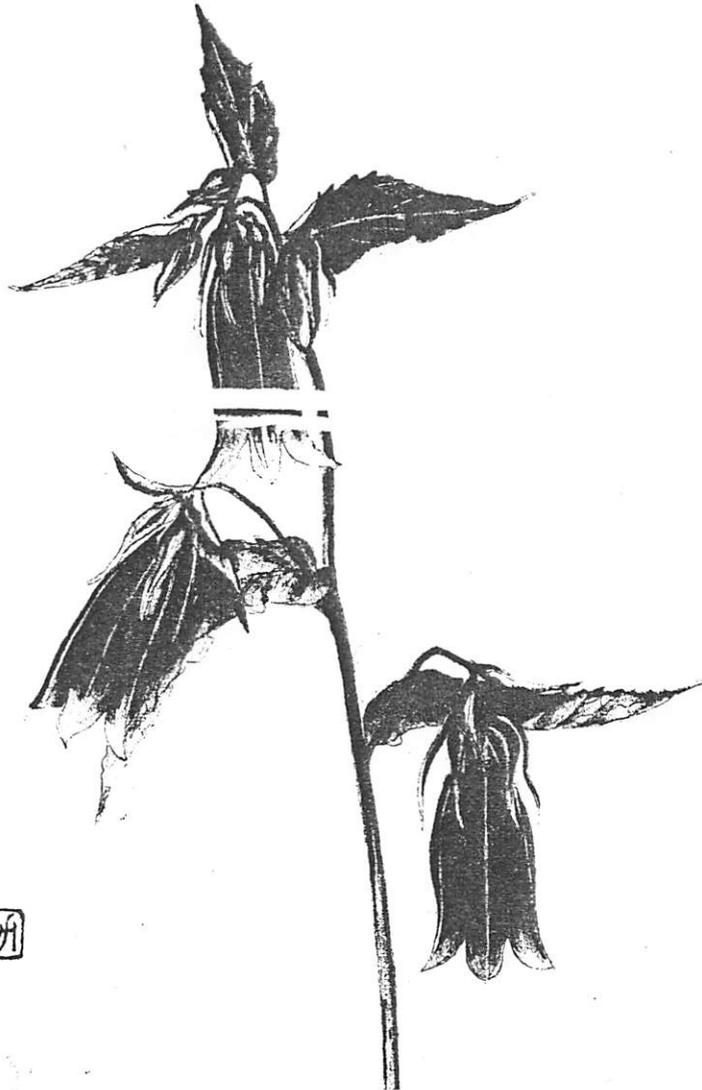


林

昭和こじょう会便り

16号

1999年5月



土鈴づくりにご参加下さい

[福祉まつり] 協賛の土鈴づくりにご協力ください。(詳細は下記の方にご連絡下さい)
場 所 ライトハウス クリエイト川名・13時30分より15時30分まで
日 程 5月24日、6月7日、28日、7月12日、26日
世 話 人 広江 昭二 832-3003・岩田 博 883-1868・市野 ユキ 853-2213

発行/名古屋市高年大学鯉城学園昭和鯉城会

11 期 園芸 後藤会長

昭和鯨城会の活動が、注目を浴びています。

1 年で交替していく会長の座が力不足の私に巡ってきました。役員の方々や会員の皆様により一層の協力を頂き、楽しい意義ある会が続くよう努めます。

よろしくご指導の程。

11 期 生活 B 光崎副会長

高年大学 2 年生に入会しまして、昨年は実行委員となりグランドゴルフと、研修会を担当してまいりました。

今年は副会長という大役を、お引き受けすることになりましたので、先輩諸氏のご指導とご鞭撻をお願いすると共に、皆様方のご支援ご協力を頂き、任務を果たすつもりですのでよろしく。

12 期 地域 川口副会長

12 期地域学科・歩いて知ろう会に在籍。市内の史跡散策路は大分歩きました。

先日総会で副代表を仰せつかりましたが、多くの先輩・生粋の昭和子諸氏のおみえの会で大役が務まるかと心配です。私なりに頑張ります。どうか宜しくお願い申し上げます。

高年大学へは 1 回で、更にシルバーカレッジも 1 回で、現在在学中です。宝籤は当たりませんが、大学だけはバッチリ。学力試験があったら全く駄目だと思います。

11 期 美術 林 功三

今井先輩の後を継いで、書記の仕事を担当いたします。皆様のご指導のもとで、鯨城会便りの編集に頑張ります。

宜しくお願いします。

12 期 生活 A 松下 正

今春高年大学を卒業したばかりですが、今回会計を担当する事になりました。機械系の職務に従事してきましたので、お金の計算は苦手の方ですが、ミスのない様に頑張りますので宜しくお願いします。

12 期 生活 A 滝本一男

私は昭和鯨城会に入会、運営委員になり実行委員会に出席して研修会に入り見習いでスタートする。学園のクラブ活動とは違い簡単そうで難しいようだ。ソッポでも始めは大変でしたが、こんども皆さんに迷惑の掛からないよう頑張っていきたいと思ひます。

12 期 美術 大鹿文義

このたび、昭和鯨城会へ仲間入りし、私自身にこつこの鯨城の輪が、ラマの学園内から地域へと広がりました。この出逢いを大切に、会のさらなる発展に協力し、そして、今後一層深刻化する高齢化社会における『生がい』を勉強したいと思っております。

12 期 生活 B 河原美智雄

あ、と言う間の 2 年間の学生生活も終り、昭和鯨城会の役員に指名を受けましたが会員の皆様共々に明るく、楽しく、健康で過ごしたいと願っていますので宜敷くご指導の程、お願いいたします。



21世紀への架け橋

新執行部に大いに期待

10期 園芸 日比 昭満

昨年4月、柄にもなく権威ある「昭和鯨城会」の会長に就任し早くも1年が経過、去る4月14日総会において後藤新会長にバトンタッチすることが出来ました。もともと浅学非才の私ゆえどうなることか不安一杯にてスタートしましたが、会員の皆様の積極的な参画意欲と優秀なスタッフに恵まれ無事今日を迎えることが出来ました、厚く御礼申し上げます。就中10期・11期の執行部の皆様にはいろいろ無理難題をお願い申し上げ大変ご迷惑をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

反省を兼ねこの1年を振り返ってみたいと思います。

☆ [区民まつり協賛]のため「花苗」の種蒔き・育成・運搬・販売ではみんなで大汗を流しながらテントの陰で隠れて呑んだ缶ビールのうまかった事。

☆ [福祉まつり]に参加するための「土鈴」づくりの土いじり・色付け作業を子どもたちと一緒に楽しんだ事。また、はじめての「ステージ参加」は名曲[古城]に添えた艶やかな名舞踊に、迷コーラス付きで満場の観衆を沸かせた？事。

(花の苗・土鈴の売上金は全額昭和区福祉協議会へ寄付しました)

☆ [昭和区の楽しいマップづくり]では、飯田街道・塩付街道の奥深さを改めて認識させられ、また、女子高生がわれわれに“援助交際”をしてくれた事。

『八事球場』のCBCラジオ生中継はメチャ寒かったこと。

☆ その他「グランドゴルフ」17回「歩こう会」8回、「研修会」3回、機関紙「昭和こじょう会便り」の発行4回などなど。

私は会長就任の際『3U(誘・友・遊)運動』を提唱させて頂きましたが、各行事とも記録的な多数の方々のご参加を得ました事を厚く御礼申し上げます。以上の諸行事の推進・実行はすべて各担当役員や有志会員の方々の「滅私奉公」「粉骨砕身」のご協力によるものであり、ここで改めて御礼申し上げる次第でございます、有り難うございました。

過日の総会をもって平成11年度が始まりました。後藤新会長のもと新役員も11期、12期の新進気鋭の方々为中心となり、ますます充実した楽しい『昭和鯨城会』となりました。再来年は21世紀です、新執行部は《緑と文化の輝く街・昭和区》をますます発展させ新世紀・新世代に引き渡されることでしょう

I. はじめに

前浜塩といって、良塩が塩付街道を伝って運ばれたが、その採塩地は、慶長13年には塩浜 96 町4反1畝 15 歩を数えた。この塩付街道の名は千種区松軒あたりまで続いた。このあたりに岡売塩問屋兼味噌、たまり販売をしていたところがあった。（小沢屋文左衛門）ここに集められた塩荷は下街道へ、一部は山口街道を通して岩作から足助へとたどり俗に言う「足助なおし」といって三州吉良の饗庭（あえば）塩などと混合され信州へと運ばれた。このように塩付街道は尾張藩の特産品である塩を運んだ栄光の街道であった。

今日、塩を運ぶという役目を終えてから既に 180 年の歳月を経過しているが、その名だけは語り伝えられている。しかし戦前、戦後にわたる都市化の波は道筋を各地で寸断され、今日に至っている。

II. 塩にまつわる話

i. 現物支給 月給のことをサラリー (Salary) といい、語源はポルトガル語の Sal から英語の Salt になったもので何れも現物支給の「塩」であったと言われている。

ii. 川中島の戦い この戦いは甲斐の武田信玄と越後の上杉謙信が信濃の地（善光寺平）において、天文 22 年（1553 年）から 15 年の間に5回の合戦をしたもの。信玄は駿河の今川義元が桶狭間で戦死（1560 年）するや同盟を破棄したため、義元の長男氏真が怒って甲斐への塩の輸送をストップした。

山国甲斐では大変困った。そのとき全面的敵、信玄が塩を贈ったと言われているが、……。

iii 松の廊下の刃傷 元禄 14 年（1701 年）赤穂藩主浅野内匠頭長矩が松の廊下において高家筆頭の吉良上野介義央に斬りかかり傷を負わせた、いわゆる赤穂事件の発端である。さて原因は何んなのか。かいつまんで言いますが、赤穂の塩は製塩技術に優れ（入浜式から流下式に進む）将軍家へ献上する程の良塩。一方、義央の領地吉良の饗庭塩は悪くはないが足助で他の塩と混合（足助なおし）されて信州へ送られていた。名君だが負けん気の義央は、製塩技術が劣るのか海水そのもののせいかわりにしても残念無念、……。積年の怨恨から勅使饗庭の指導に手抜きや嫌がらせが続いたことが発火点と私は思うのですが。

余談ですが、時代は異なるが塩にまつわる義央と謙信は姻戚の間柄だそうです。

今日、塩は生活習慣病の元凶のように言われていますが、往古、塩が生活にとってきわめて貴重なもので、とくに山国にあっては切実なものであったと思います。

9月の17号に続きます (次回は街道の野仏さん)

先日の総会で時間の都合で省略しました分を補足させていただきます。

I 街道の歴史

1. 古代・中世

飯田街道の原型は、奈良時代まで遡ることが出来ると言われている、5世紀末から始まった猿投山山麓の猿投窯の製品が、尾張の国司を経て都へ、または信濃へと運ばれている。

平安後期には三河加茂郡に皇室領の荘園が出来、この街道は京都へ貢ぎ物を運ぶ道となった。鎌倉時代、南北朝時代には軍事的な役割が大であったと記録されている。永禄4年（1561）織田信長はこの街道を東進し、拳母城の中条氏を下し矢作川西岸の高橋郡を手中に納め、三河国内に尾張領分をつくった。

2. 近代

飯田街道は「塩の道」「中馬の道」と呼ばれ、名古屋城下へ山地の産物を運び、帰り荷には塩を始め雑貨を運ぶ交易路として山間僻地の生活を支えてきた。

II 街道の名前

1. 飯田街道

昔、駿河町街道（今の東桜町1丁目から平針まで）、三州足助街道・伊奈街道（平針から長野県境まで）などと呼ばれていたが、明治初年に県が飯田街道と街道名を改めた。

2. 岡崎街道

平針で飯田街道から分岐し東海道筋の岡崎市宇頭まで、慶長17年（1612）名古屋への近道として家康により開発され、同時に駿河町街道も整備された。

飯田街道で昔使用されていた、伊奈街道、三州足助街道などの街道名は、今は伊奈街道（宝飯郡小坂井町一長野県根羽村）、三州街道（長野県根羽村一塩尻市）としてつかわれている。

III その他

1. 一里塚

岡崎街道を開発し、駿河町街道も整備されたとき里程の目標として、今の中区新栄2丁目円教寺、昭和区滝川町ガソリンスタンド、平針1232杉浦宅前辺、東郷町祐福寺などに設けられた。

2. 荷駄の数量

宝歴13年（1763）の調査（年間）

名古屋から松本へ 6600 駄 891000kg ・松本から名古屋へ 7318 駄 987930kg ・名古屋から飯田へ 6761 駄 912735kg ・飯田から名古屋へ 2598 駄 350730kg （1駄＝馬1頭に負わせる荷物の重さ＝36貫＝135kg）

3. 馬車鉄道開通（愛知馬車鉄道）

明治40年8月、中道町付近から飯田街道を通り、八事興正寺前まで単線で日に数往復した。

4. 電車開通（尾張軌道鉄道）

明治45年4月、千早から大久手・安田通・八事・東八事（墓地の入口）まで、葬儀には霊柩電車も走らせた。9月の17号に続きます（次回は飯田街道よもやま話）

高年大学鯨城学園ニュース

1. 平成 11 年度学園志願者数

学 科	募 集 定 員	志 願 者 数			倍 率	平均年齢
		男	女	計		
生 活	90	174	149	323	3.6	67.3
文 化	90	162	176	338	3.8	67.4
園 芸	45	141	53	194	4.3	66.6
陶 芸	30	87	29	116	3.9	66.7
地 域	45	108	38	146	3.2	67.2
健 康	45	61	119	180	4.0	66.6
美 術	45	155	88	243	5.4	67.2
合 計	390	888	652	1,540	3.9	67.1

2. 平成 11 年度学園スタッフ

名誉学長	西尾 武喜	教 授	中川 篤
学 長	松原 武久	//	永田 敏雄
副学長	大矢 訓之	事務長	山田 忠雄
参 与	鈴木 博仁	退 職	深見 秀光 楽陶館指導員
教 授	鈴木 英夫	新 任	松平 康弘 楽陶館指導員
//	河村 俊郎	転 任	浅田 邦凡主事 名東社会福祉協 議会へ転出
//	坂野上 義		
//	鈴木 道雄	転 入	金田 雄介主事 とだがわこども ランドより転入
//	玉置 九		

3. 行事

- ★ 入学式 4月15日(木) 新入生 390名
- 宿泊研修 5月17日~20日 三河ハイツ
- 野外レク 9月29日(水) 予備 10月1日
- ★ 公開講座のお知らせ
 - 『都市の気候と環境』5月28日(金) 愛知教育大教授 大和田道雄氏
 - 『医療と法律—患者の立場から』6月30日(水) 弁護士 加藤 良夫氏
- ★ 第39号こじょう会便り発行 6月14日
- ★ 第33回公開学習会のお知らせ 5階こじょうホール 10:00~11:30
 - 『コーヒーと生活』7月5日(月) 12期 園芸 木下 昭氏
 - (9月までの予定)